



ニマは自分の運転するトラクターで過って母親をはね、死なせてしまう。自責の念にかられ、警察に有罪にしてもらおうとするが、警察は事故だと判断する。やり場のない思いを抱えたニマは、聖地ラサへ巡礼の旅に出る。しかし、それでも心は癒されず、その帰り道に一人の老人と出会う……。

日本初のチベット人監督劇場公開作『草原の河』を制作したソントルジャ監督のデビュー作。セリフは少なく、重いテーマでもあるが、チベットの現代社会のありようや、そこに生きる人々の思いが描き出されている。バンクーバー国際映画祭で「ドラゴン&タイガー賞」を受賞するなど、国際的に高く評価された作品。



Presenters: Li Jingyang Artistic Supervisors: Pema Tsenden Li Xing Production: Li Xing Lu Yuanyuan Sangye  
Planning: Lu Zhicheng Sangye Gyamtso Screenplay: Sonthar Gyal Director: Sonthar Gyal  
Cinematographer: Wang Meng Sound: Dukar Tserang Music: Dukar Tserang Art Director: Phakpa Kyab  
Cast: Yeshe Lhadruk Lo Kyi Kalzang Rinchen General Production Supervisor: Reng Shaohua  
Production Supervisors: Yang Yi Wang Qiuhua Script Consulting: Sun Liang Tserang Dondrub

BEI JING FANG JIN  
TELEVISION MEDIA  
CO.LTD

その他の作品も京都で見られます!

ソントルジャ監督作品

## 『草原の河』

京都シネマにて2週間限定上映

1/13(土)~1/19(金) 12:50~

1/20(土)~1/26(金) 15:15~

1/13(土)の上映終了後 トークショーあり

ゲスト: 大谷大学准教授 三宅伸一郎 (『草原の河』字幕監修)

配給: ムヴィオラ [www.moviola.jp/kawa/](http://www.moviola.jp/kawa/)